



グリーンハイツ地区福祉委員会 第4次地区福祉計画



地区の特徴

川西市の北部に位置し、1965年から戸建て住宅を中心に開発された大型団地で、高齢化率は市内では高位ですが、元気な高齢者が多く、その多彩な活動が高い地域力を支えています。

例えば、約10年前に発見されたエドヒガン桜の群生地が、地域の有志の手弁当と人力で開墾され、今や全国的にも認められる「エドヒガンの森」となったこと等は、当地の地域力の高さの一例といえます。また、近年は世代交代による建て替えなどで、若年層の流入も見られるようになってきました。

当地域ではこれまでも、独自の知恵と工夫で、自治会や地区コミュニティなどとも連携しつつ、福祉に対する様々なサービスを生み出してきました。特に、平日は毎日開設（午前10時～午後4時）している相談窓口や居場所事業、また、高齢者の生活支援としての家事援助サービスや認知症予防事業などは、地域の安心・安全に寄与する取り組みとして、今後とも充実を目指していきます。

これからも「地域に根付いた福祉の街づくり」を活動テーマに、地域の課題を掘り下げながら、各関係機関、団体との協働で「認め愛、支え愛」のネットワークづくり、ともに生きる地域社会の実現に努めていきます。

グリーンハイツ地区の人口、世帯数、高齢化率推移

	平成25年3月31日現在	平成30年3月31日現在
● 人口	15,013 人	14,373 人
● 世帯数	6,406 世帯	6,396 世帯
● 高齢化率	38.9 %	41.9 %



福祉目標

地域に根付いた福祉の街づくり
～「認め愛 支え愛」のネットワークを～

地区の重点事業

重点1 居場所・つながり

重点2 高齢者の暮らし（認知症・家事援助を含む）

重点3 成年後見制度の普及

重点4 人材発掘・育成（福祉人材）

グリーンハイツ地区福祉委員会

事務局

在宅福祉部会

ふれあい部会

たすけあい部会

障がい者部会

いこい部会

家事援助部会

地区別ワークショップでの意見

- ◇居場所・つながり
 - ・居場所の増設が必要（現在：1か所）
 - ・居場所活用のための移手段が不足
 - ・近所同士のつながりが希薄
 - ・高齢者の支援充足が必要
- ◇高齢者のくらし（認知症・家事援助を含む）
 - ・独居高齢者及び高齢者夫婦の見守り拡充
 - ・移手段の充足が必要
 - ・引きこもり対策の取り組みが必要
- ◇成年後見制度
 - ・認知度が低く、制度の理解が不足
 - ・広報、啓発の充実
 - ・対象となる人の把握、リスト化を兼ねた見守り訪問など
- ◇人材発掘・育成（福祉人材）
 - ・福祉に携わる住民参加が限られている
 - ・福祉の全体像への理解不足
 - ・住民同士の交流の場が少ない
 - ・若い世代の協力が不足
 - ・元気な高齢者のマンパワーの活用不足

第3次地区福祉計画からの課題
(25年度～29年度)

- ◇高齢者の見守りが不十分
- ◇地域の福祉に対する理解が不十分
- ◇福祉委員の高齢化
- ◇民生委員の欠員
- ◇成年後見制度の認知度の低さ

現在の地区の取り組み

- 福祉ネットワーク会議
- 年末福祉もちつき大会（世代間交流）
- 「居場所いこい」（福祉カフェ）
- 健康麻雀（障がい者交流）
- 家事援助（地区ボランティア）
- このゆびとまれ（子育てサロン）
- すみれ会、水曜会ほほえみサロン等（高齢者の集い）
- サマーカーニバル、バザー等（福祉の店）
- やまびこ（なんでも相談窓口）
- 「福祉委員会だより」の発行
- キャラバンメイトの活動支援（認知症サポーター養成講座）
- 消費者トラブル防止講座など各種講座や研修会の開催

つながりMAP



グリーンハイツ地区の自治会
多田グリーンハイツ自治会
緑台6丁目自治会
清流台自治会

福祉ネットワーク会議メンバー

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ①グリーンハイツ地区福祉委員会 | ⑩陽明子ども会 |
| ②民生委員・児童委員 | ⑪緑台子ども会 |
| ③主任児童委員 | ⑫緑台中学校PTA |
| ④緑台・陽明コミュニティ協議会 | ⑬陽明小学校安全協力員 |
| ⑤多田グリーンハイツ自治会 | ⑭緑台小学校安全協力員 |
| ⑥緑台6丁目自治会 | ⑮NPO法人「成年後見センター・川西」 |
| ⑦清流台自治会 | ⑯NPO法人「さわやか北摂」 |
| ⑧悠遊シニア夢くらぶ | ⑰緑台地域包括支援センター |
| ⑨緑台地区補導委員会 | |

備考：◎居場所 ○相談窓口 □子育てひろば ♥高齢者の集い ◇生活支援



子育てひろば「このゆびとまれ」クリスマス会



福祉カフェ「居場所 いこい」



世代交流事業 サマーカーニバル



一人暮らし高齢者の集い「すみれ会」



年末福祉もちつき大会



世代交流事業 サマーカーニバル



「健康マーじゃん会」



高齢者の集い ふれあいサロン「セタコンサート」

目的

地域の絆を強めるために世代を超えたつながりやみんなが交流できる居場所を充実させる

具体的取り組み

- **みんなの居場所づくりを !!**
大規模団地での居場所として、現状1か所の開設では利用者の交流も限られるため空き家等の活用を含めて居場所の増設を検討する。
 - ①子どもの居場所（親と子ども食堂）、地域食堂等、あらたな場所づくりを検討する。
 - ②居場所が利用者の活動できる場づくりとなるよう検討する。
 - ③閉じこもりがちな高齢者が居場所を活用するための方策を検討する。
- **地域のつながりをすすめるために !!**
 - ①地域における”つながり”の充実のため、自治会等で地域の実情に精通している班長、幹事との連携を強化する。
 - ②障がい者が気軽に立ち寄り、多様な人と交流したり活躍できる居場所づくりを検討する。
 - ③子ども会やPTAなどとも連携し、子どもから高齢者まで世代を超えてみんなが交流できる居場所づくりを検討する。

目的

蓄積された高齢者の知識・技術のノウハウが生かせる仕組みづくりを模索し、高齢者が生き生きと暮らし続けられる地域づくりを目指す

具体的取り組み

- **高齢者の自立および活力を生かせる支え合いづくりを推進する**
 - ①現在の支援事業（家事援助など）と各種支援事業との連携をはかり、利用しやすい形を目指す。
 - ②自立を助ける男の料理教室を再開する。
- **高齢者の孤立を防止する**
 - ①閉じこもり対策をグリーンハイツ全体の課題として、各種団体と情報を共有する。
 - ②支援者・要支援者が、地域内で提供されている各種支援内容を理解し、活用しやすくするための広報啓発に努める。
 - ③「災害時要支援者支援制度」を自治会、民生委員・児童委員協議会と連携し、高齢者の見守りも兼ねるようにする。
 - ④高齢者の交流イベントや友愛訪問を継続し、充実・拡充をはかる。
 - ⑤高齢者の高い知識・能力を活用するための事業を検討する。
- **高齢者の移動手段を検討する**

目的

成年後見制度に対する理解を深め、普及を促進する

具体的取り組み

- **NPO法人「成年後見センター・川西」に協力して啓発活動を実施する。**
 - ①制度を理解する場の確保として、地域内の各種組織、団体との連携で広く説明会を開催する。（NPO法人「成年後見センター・川西」との連携で出前講座を開催）
 - ②制度の理解には”身近な事例集”が効果的であるため、NPO法人との協力で作成を検討する。
 - ③広報紙「福祉委員会だより」ほか地域の広報紙で継続的にPRし、広く住民に啓発する。

目的

福祉の視点に根ざした地域づくりを進めるため、若い世代や男性の参画を促して広く人材の発掘・育成を推進する。

具体的取り組み

- **行政および関係機関・団体等との連携を深め、情報を共有する。**
 - ①高齢者層、若年者層および団塊の世代を対象とした催しや講座の企画で地域活動へのきっかけづくりとする。
 - ②福祉に関する研修会等を定期的で開催する。
- **地域福祉の理解を深める**
 - ・広報紙「福祉委員会だより」等、広報紙で地域活動の現状をPRする。

グリーンハイツ地区 ワークショップ及び検討会議

日 程	内 容
▷ 平成29年 7月 24日	ワークショップ 開催
▷ 平成29年 8月 30日	ワークショップ進め方検討会開催
▷ 平成29年 9月 12日	策定委員会 開催
▷ 平成29年 9月 27日	事務局会議 開催
▷ 平成29年10月 2日	ワークショップ 開催
▷ 平成30年 1月 22日	ワークショップ 開催
▷ 平成30年 2月 5日	事務局会議 開催
▷ 平成30年 2月 28日	事務局会議 開催

グリーンハイツ地区福祉委員会事業一覧表

事業名	内 容 内容、回数、定期開催の場合は曜日	区分 新規・重点
居場所づくり事業	福祉カフェ「居場所 いこい」（月～金曜日）	
	新たな居場所づくりの検討	新規
相談事業	なんでも相談「やまびこ」（月～金曜日）	
	まちの保健相談	
地域の基盤整備、 人材発掘・育成事業	福祉ネットワーク会議	重点
	各世代への説明会・研修会	新規
	緑台中学校トライ・やるウィークに協力	
	キャラバンメイト連絡会の支援（認知症サポーター養成講座）	
高齢者の交流	独居高齢者の集い「すみれ会」（2回/年）	
	高齢者の集い「水曜会ほほえみサロン」（2回/月）	
	散歩と食事会（2回/年）	
	七夕コンサート、クリスマス音楽会	
	漢字ドリル同好会（2回/月）、脳活オレンジ会（1回/月）	
世代交流	年末福祉もちつき大会	
	緑台小学校主催 ふれあいまつりに協力	
	リサイクル連絡会主催 リサイクル市に出店	
	GH自治会主催 サマーカーニバル、グリーンフェスタに出店	
	自主防災会主催 防災訓練に協力	
	コミュニティ主催 体育祭、凧づくり、しめ縄づくり等に協力	
子育て支援事業	子育てひろば「このゆびとまれ」、クリスマス会	
障がい者支援事業	健康麻雀会（4回/月）	
	地域での理解、支援をすすめるための講座など	
	障がい者家族会（2回/月）	
見守り事業	安否確認のための友愛訪問、電話訪問	
生活支援事業	家事援助サービス	新規
	自立を助ける男の料理教室	新規
成年後見制度の普及	各種組織・団体への説明会	重点
	NPO法人「成年後見センター・川西」に協力	重点
広報・啓発	「福祉委員会だより」を発行・PR（6回/年）	

グリーンハイツ地区福祉委員会 第4次地区福祉計画策定委員会名簿

（順不同）

所属	氏名（敬称略）
グリーンハイツ地区福祉委員会 委員長	岡 康栄
グリーンハイツ地区福祉委員会 事務局長	難波 康晃
グリーンハイツ地区福祉委員会 ふれあい部会長	高田 朋治
グリーンハイツ地区福祉委員会 いこい部会長	滝口 道子
グリーンハイツ地区福祉委員会 たすけあい部会長	笹木 房子
グリーンハイツ地区福祉委員会 在宅福祉部会長	石原 繁美
グリーンハイツ地区福祉委員会 障がい者部会長	井上 武矩
緑台・陽明コミュニティ協議会 前会長	後藤 正順
緑台・陽明コミュニティ協議会 会長	大村 衣子
多田グリーンハイツ自治会 会長	櫻井 正人
悠遊シニア夢くらぶ 会長	今田 裕康
NPO法人「成年後見センター・川西」 副理事長	桑野 健

※所属と役職は策定当時のものです。